

麦 笛

(第 65 号 令和 7 年 8・9 月)

【保育園等による木育活動の支援補助金 決定しました】

今年5月の幼児クラスの保育連絡会にて、少しお話しをさせて頂きました「木育補助金」について、申請が通りました。当初敬老の日を予定していましたが、都合により、別日での開催を計画することとなりました。内容は、晴天であれば、かんなくずプールや、丸太切り、木工工作、園庭の小屋や看板の塗装などを園児、職員、保護者の方で、実施する予定です。また、プレイデーのメダルも、多摩産材でつくりたいと思っています。

この事業の目的は、東京の約4割は森林であり、大気や水の浄化、災害の防止など、森林は貴重財産であることを、小さい頃から意識してもらうことを目的としています。これは、東京産業労働局 農林水産部 森林課が担当しています。今回この事業をお願いしたのは、「東京・森と市庭」という奥多摩にある会社です。詳細が決まり次第再度ご連絡させていただきます。



園芸係（担当：四野宮、野口、鈴木、堀米）



5月に5歳児さんと園庭にサツマイモの苗を植えました。先生の話をよく聞いて、真剣に苗を植えるお子様たち！「できた！」と目をキラキラさせていました。今はここまで苗が大きく育っているので、収穫がとても楽しみです。



そして、今年は野菜の苗を各クラスでも植えました。「大きくなあれ！」とお願いをしながら一生懸命植えていたお子様たち！立派に育った野菜を収穫し、塩もみをして食べてみました。自分たちで育てた野菜を嬉しそうに食べる様子がとてもかわいかったです。

